

(第1-1号様式)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月 5日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 奈良県生駒市緑ヶ丘1421

氏 名 高木建設株式会社
代表取締役 高木雅博

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0743-74-0720

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	高木建設株式会社
事業場の所在地	奈良県内事業場 (奈良市除く)
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高 3,973万円 (税込)
③ 従業員数	7人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	全量処理業者に委託

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物管理担当者

↓

事業場管理責任者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	排出量	1,333 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	排出量	900 t	t
(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和 年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
【目標】			
②計画	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和 年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
【目標】			
②計画	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和 年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和 4 年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	がれき類	
	全処理委託量	1,333 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1,333 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			

【目標】			
②計画	産業廃棄物の種類	がれき類	
	全処理委託量	900 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	900 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄			